

# INFRA

私たちは社会資本の  
充実を支援します



# SUPPORT

# INFRA SUPPORT



当センターは、県、市町村職員及び建設業従事者の専門的な知識や技術習得のための研修を行うことを目的に、岡山県、市町村及び建設業関連団体からの出捐により、昭和48年に「財団法人岡山県建設研修センター」として設立されました。

平成9年には、県が行っていた建設工事の品質確保のための材料試験業務を引き継ぐとともに、設計積算・工事管理等の技術支援事業を新たに加え、県・市町村の建設行政を補完する役割を担いつつ、公共事業の円滑かつ効率的な執行に寄与していくことを目的とした「財団法人岡山県建設技術センター」として生まれ変わり、その後、公益法人制度改革に伴い、平成25年4月から「公益財団法人岡山県建設技術センター」として新たなスタートを切りました。

当センターは、今後とも「非営利を前提に、公正・中立な立場で県、市町村の建設行政を総合的に支援・補完できる県内唯一の公益法人」として、『社会資本整備を行う地方自治体の技術支援』、『社会資本の整備を担う建設技術者の人材育成、技術力向上のための技術研修』、『社会資本の品質確保のための建設工事事業材料試験』の3つの事業を柱に、県民の安全・安心の確保に寄与し、その社会的使命を果たしてまいります。

皆様方のご支援・ご協力と、当センターのご活用を心からお願い申し上げます。

令和8年6月

公益財団法人岡山県建設技術センター

理事長 長尾 俊彦

## 法人概要

名 称	公益財団法人岡山県建設技術センター
所 在 地	岡山市北区首部294番地の7
基 本 財 産	4億7,630万円
沿 革	昭和48年6月1日 財団法人岡山県建設研修センター設立 研修業務を開始
	平成9年4月1日 財団法人岡山県建設技術センターに名称変更 技術支援業務・材料試験業務を開始
	平成25年4月1日 公益財団法人岡山県建設技術センターに移行

## 目 的

この法人は、良質な社会資本の整備・活用による地域社会の健全な発展を目指し、建設工事の技術力の向上、品質の確保等に関する事業を行い、もって広く県民の安全・安心の確保及び利便性の向上や県民福祉の推進に寄与することを目的とする。

# 技術支援部門



HP(技術支援)はこちら

## ●設計積算 積算業務に精通した担当者が迅速に対応、信頼ある成果品を提供します

### ●設計積算

公共土木施設について県・市町村の依頼を受け、岡山県土木工事積算システムを使用して、現場条件等を取り入れた合理的かつ経済的な工事発注用積算資料の作成を行っています。

また、台風や大雨、地震等の災害により被災した公共土木施設については、最優先で積算支援を行うこととしています。

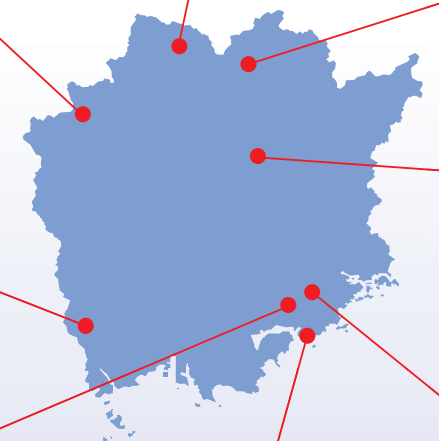
・令和7年度実績：岡山県383件、市町村119件

### ●技術者派遣

当センターは、労働者派遣事業の許可を取得しており、技術者(土木・建築)を派遣することができます。派遣先自治体の指揮命令のもと、積算等の技術支援を行います。

・令和7年度実績：岡山県2名

## 設計積算、現場管理、工事監督補助<sup>※1</sup>を行った事例



表紙 上段：橋梁上部工事(岡山県) 地域高規格道路 美作岡山道路(国道374号) 美作市位田  
下段：道路工事(岡山県) (県)加須山中帯江線 倉敷市加須山～亀山

# ● 工事管理 豊富な経験、深い知識を持つ職員が工事管理の支援を行います

## ● 現場管理

県・市町村からの高度な技術力を必要とする技術支援要請に対し、当センター技術顧問が同行、助言、提言等を行っています。

<技術顧問>

- ・ 谷口健男 岡山大学名誉教授(専門：構造工学)
- ・ 中川浩二 山口大学名誉教授(専門：トンネル工学)

## ● 工事監督補助

県・市町村等から要請のあった工事現場に担当者と同行し、または担当者に代わり出向き、段階確認や使用材料の確認、施工体制の点検等を行います。

なお、当業務は建築工事についても実施しています。

- ・ 令和7年度実績：土木／岡山県4,603件、2市町村  
建築／3市町

## ● 工事検査補助

岡山県備中県民局建設部(地域事務所除く)及び水島港湾事務所が発注した土木工事の中間検査の補助を行います。

- ・ 令和7年度実績：21件



# ● 公共施設長寿命化修繕計画策定

橋梁などの公共施設については、安全性を確保しつつ長寿命化やライフサイクルコストの縮減を図ることが求められており、当センターは、市町村からの依頼により、長寿命化修繕計画を策定しています。

また、道路のトンネルなど、橋梁以外の公共施設についても、長寿命化修繕計画を策定しています。

- ・ 令和7年度実績：橋梁長寿命化／岡山県、23市町村  
その他長寿命化／4町村

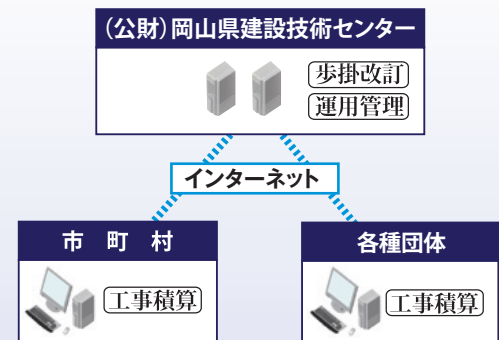


# ● 市町村共同利用積算システム

市町村・団体向けに岡山県に準拠した土木工事積算システムを提供しています。既存の機器のままで利用可能であり、歩掛りや単価の改定及びシステムのレベルアップ等のデータ更新は、すべて当センターが行うことから、市町村・団体の担当者の省力化や関連経費の縮減、及び積算技術の精度向上が図れます。

- ・ 令和7年度実績：18市町村、5団体

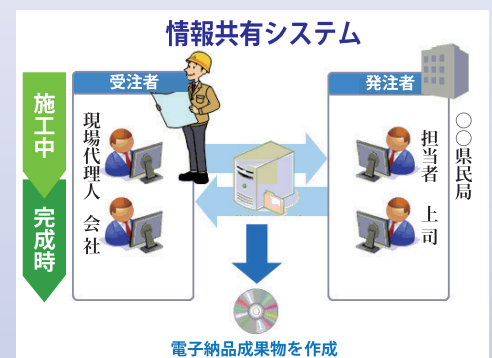
- 特徴
- ・ 既存の回線と端末をそのまま利用可能
  - ・ 利用端末を限定して接続許可
  - ・ 認証、暗号化、アクセス制御によるセキュリティ確保
  - ・ 基準／単価情報を一括改定



# ● 情報共有システム

岡山県工事情報共有システム(共有サーバを利用し関係者間で効率的に書類の受け渡しを行うシステム)は、日々の業務の蓄積情報から、容易に電子納品成果物を作成できる非常に便利なシステムです。

当センターでは、このシステムの操作説明会の開催と利用料金の徴収を行っています。



# 研修部門



HP(技術研修)はこちら

## ●技術研修 人材の育成と技術力の向上を支援します

### ●研修の特徴

- 一般土木や情報管理分野の研修、国家資格試験受験準備講習会など豊富な講座を年間計画に基づき実施しています。
- 行政職員や建設業従事者等、幅広い方々に対し、経験やレベルに応じた研修を実施しています。
- 建設業従事者研修の多数の講座が、全国土木施工管理技士会CPDS、測量系CPD、建設コンサルタント協会CPDの対象となっています。



土木工事監督者(上級)

### ●研修計画(令和8年度)

区分		講座数	研修講座例
一般土木	基礎	7	・土木事業全般と工事の計画と設計 ・災害復旧事業 ・i-Constructionの概要 ・橋梁保全 ・トンネル事業 ・会計検査指摘事項の検証 等
	初級	38	
	中級	1	
	上級	20	
情報管理	基礎	4	・CAD ・電子納品 ・公共事業総合情報システム 等
	初級	9	
	中級	1	
	上級	2	
合計		82	実施日数 132.5日 予定人数 3,955人



道路災害防除事業(上級)



土木工事の施工管理【監督編】(初級)

### ●資格取得受験準備講習会(令和8年度)

講習会名	実施日数	予定人数
1級土木施工管理技術検定試験	3	60
2級土木施工管理技術検定試験	3	60
コンクリート診断士	2	30
合計(3講座)	8	150



1級土木施工管理技術検定受験準備講習会

### ●研修管理システム



研修の案内から申込み、決済までをWEB上で行うことができる研修管理システム(manaable)を導入し、利用者の利便性向上を図り、円滑な手続を可能としました。



CAD(市町村)(初級)

# 材料試験部門



HP (材料試験)はこちら

## ●建設材料試験 確かな試験品質で安全・安心をサポートします

建設材料が一定の品質に適合しているか否かについて、JIS規格等に基づき、5分野（骨材・土質・コンクリート・鋼材・アスファルト）の試験を実施しています。

### ●材料試験項目一覧表

分類	試験項目	試験法等	
骨 材	細骨材	細骨材の密度・吸水率試験	JIS A 1109
		細骨材のふるい分け試験	JIS A 1102
		細骨材の微粒分量試験	JIS A 1103
		細骨材の単位容積質量・実積率試験	JIS A 1104
		細骨材の粒形判定実積率試験	JIS A 5005
		細骨材の有機不純物試験	JIS A 1105
		細骨材の安定性試験	JIS A 1122
	粗骨材	細骨材の塩化物量試験	JIS A 5002
		細骨材に含まれる粘土塊量の試験	JIS A 1137
		粗骨材の密度・吸水率試験	JIS A 1110
		路盤材料のふるい分け試験	JIS A 1102
		粗骨材のふるい分け試験	JIS A 1102
		粗骨材の微粒分量試験	JIS A 1103
		粗骨材の単位容積質量・実積率試験	JIS A 1104
岩石	粗骨材の粒形判定実積率試験	JIS A 5005	
	粗骨材のすりへり試験	JIS A 1121	
	粗骨材の安定性試験	JIS A 1122	
	粗骨材の軟石量試験	旧JIS A 1126	
	路盤材料の液性限界・塑性限界試験 ※1	JIS A 1205	
	路盤材料の修正CBR試験 ※1	JIS A 1211	
	粗骨材に含まれる粘土塊量の試験	JIS A 1137	
土 質	岩石の比重・吸水率・圧縮強さ試験	JIS A 5003、 JIS A 5006	
	岩石の圧縮強さ試験	JIS M 0302	
	岩石の圧縮強さ試験「端面（円柱のみ）整形を含む」	JIS M 0302	
	土粒子の密度試験	JIS A 1202	
	土の含水比試験	JIS A 1203	
	土の液性限界・塑性限界試験	JIS A 1205	
	土の粒度試験「沈降分析なし」	JIS A 1204	
	突固めによる土の締固め試験	JIS A 1210	
	土の室内CBR試験	JIS A 1211	
	土の修正CBR試験	JIS A 1211	
	土の一軸圧縮試験	JIS A 1216	
	土の一軸圧縮試験供試体の端面整形	両端面	
	コンクリート	圧縮強度試験	JIS A 1108
曲げ強度試験		JIS A 1106	
割裂引張強度試験		JIS A 1113	
切取りコアの圧縮強度試験「整形込み」		JIS A 1107	
供試体の整形「切断・研磨含む」		両端面	
4×4×16cm角材の曲げ・圧縮試験		JIS A 1171、 JIS R 5201	
鋼 材	中性化深さ試験	JIS A 1152	
	引張試験「継手」	JIS Z 2241	
アスファルト	引張試験「母材」	JIS Z 2241	
	密度試験	舗装試験法便覧	
	抽出試験	舗装試験法便覧	



骨材試験



土質試験



コンクリート試験



鋼材試験



アスファルト試験

### ● ISO/IEC 17025



当センターは、「コンクリート・セメント等無機系材料の強度試験」において、ISO/IEC17025に適合した試験所です。

また、産業標準化法に基づく試験事業者登録制度（JNLA）の登録事業者として、JNLA標準付きの試験結果報告書の発行にも対応しています。

### ●材料試験管理システム

材料試験の申込み、試験結果の通知、手数料の決済までの手続をWEB上で行うことのできる材料試験管理システムを開発し、利用者の利便性向上を図りました。

## 実施事業

### 技術支援部門

- ・設計積算
- ・工事管理
- ・公共施設長寿命化修繕計画策定
- ・市町村共同利用積算システム
- ・情報共有システム

### 研修部門

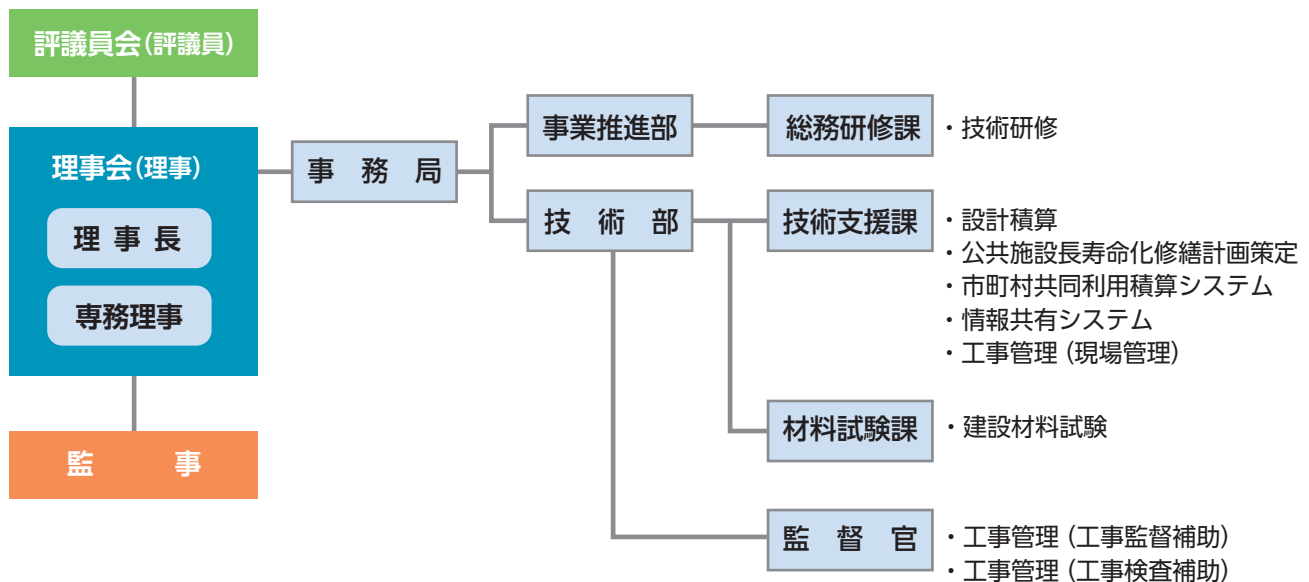
- ・技術研修

### 材料試験部門

- ・建設材料試験

## 組織図

R8.4現在



## 役職員数

R8.4現在

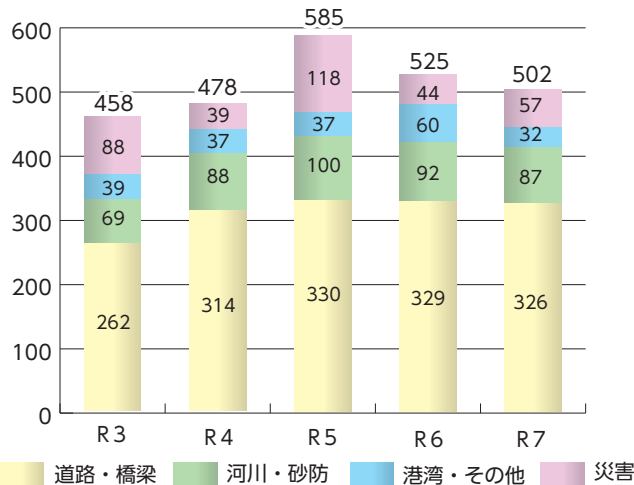
役職名等	職種	事務職	技術職			計	
			土木	建築	その他		
役員	理事長		1			1	
	専務理事(事務局長兼務)	1				1	
事務局	事務局長	(1)				(1)	
	事業推進部	部長(総務研修課長兼務)	1			1	
		・総務研修課	7(1)				7(1)
	技術部	部長		—			—
		参事(材料試験課長兼務)		1			1
		監督官				6	6
・技術支援課		1	17	2		20	
・材料試験課	2	9(1)			11(1)		
合計		11(2)	28(1)	3	6	48(3)	

※ ( ) は兼務職員で外数

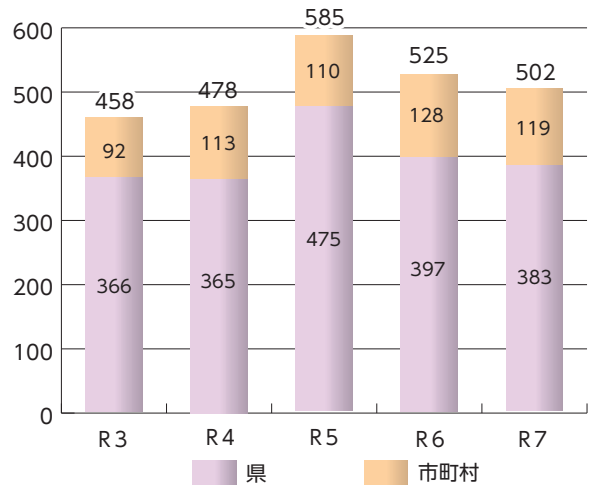
# 実績推移

## ■設計積算受託実績

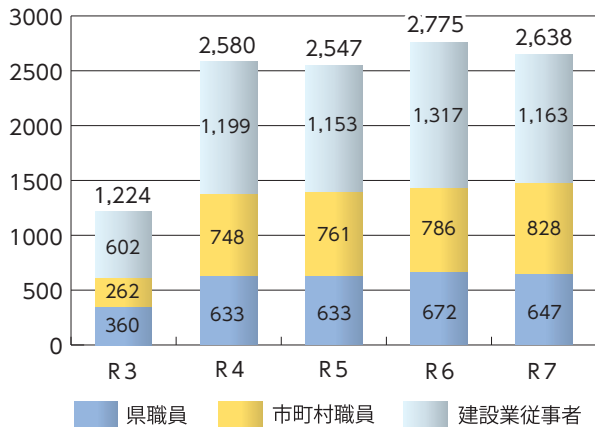
<工種別件数>



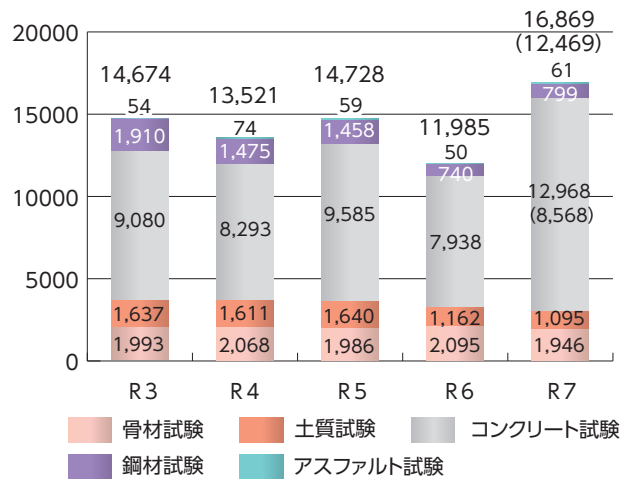
<発注機関別件数>



## ■研修参加者(修了者)



## ■材料試験件数



コンクリート試験は、R7年10月までは3本で1件、10月以降は1本で1件の件数。  
括弧書きは10月以降の件数を従来の3本で1件に換算

# 公益財団法人 岡山県建設技術センター

HP <https://www.octc.or.jp>



〒701-1201 岡山市北区<sup>こうべ</sup>首部294番地の7

TEL 総務：086-284-4251

研修：086-284-4404(研修、願書)

技術支援：086-284-0705(積算、積算システム、情報共有システム、建築、橋梁管理)

材料試験：086-284-0530(材料試験、工事管理)

FAX 086-284-4443(総務研修課、技術支援課)

086-284-8808(材料試験課)

Mail [octc@octc.or.jp](mailto:octc@octc.or.jp)

